

日本機械学会 関東支部シニア会 2021 年度総会開催報告

(1)日時：2022 年 1 月 19 日（水）15:00～17：15（特別講演会含む）

(2)場所：Zoom による遠隔開催

(3)参加者 49 名

(4)議事 （中村委員の司会進行）

- ・ 定足数確認

議事開始に先立ち、野口幹事より、本総会議事に対して不信任の意思を示すメール連絡がなく、総会として成立する旨の連絡があった。

- ・ 関東支部支部長挨拶

能見基彦関東支部長（榊原製作所）からご挨拶をいただいた。

- ・ 2021 年度の事業報告と決算報告

中山会長より資料に基づき 2021 年度の事業報告と決算報告についての説明があった。

今年度も COVID-19 の影響で見学会など対面式で行う行事が中止となった。

また、メンバー交流会も遠隔で行ったため、支出が予算より大幅減となった。

余剰金は支部へ変換する。2021 年度の事業報告、決算報告については、説明通りで承認された。

- ・ 2022 年度の体制と事業計画案

2022 年度会長就任予定の鳥毛先生より資料に基づき 2022 年度の体制と事業計画案業についての説明があった。シニア会運営体制については、規定により 4 名が退任し、新たに 4 名が就任すること、行事においては対面式を原則として、COVID-19 の状況に依り柔軟に対応すること等が説明され、2022 年度の体制と事業計画案については、説明通りで承認された。

- ・ 特別講演会

講演題目：「工作機械を中核とする工業技術博物館に着任しての気付き」

講演者：日本工業大学 工業技術博物館 館長 清水 伸二 氏

工業技術博物館の役割と弊博物館の特徴と新たな役割、工作機械とは、工作機械の凄さと学び方、工作機械技術史の見方など、弊博物館に着任して気が付いたことを紹介していただいた。



特別公演中の清水先生

(文責 シニア会 野口昭治)